


分野	62	都市経営
施策	624	行政事務
5年後の目標	多岐にわたる行政事務が適正に執行されており、市民が、必要とする行政サービスを滞りなく享受できている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	NICEシステム総括管理事業		会計	款	項	目	153,708,252	情報システム課
			一般	2	1	12		
事業の概要								
住民生活に直結し、個人情報も多く含む基幹業務システムの物理的・技術的・人的セキュリティ管理に努めながら、行政事務システムの安定稼働と効率化を図ります。								

平成29年度の取組							
D (取組)	指標	基幹業務システムにおけるウイルス感染による被害件数				単位	件
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	0(平成26年度)	目標	0	0	0	0	0
		実績	0	0			
<ul style="list-style-type: none"> ・基幹系システムを取り扱う端末等に対して、セキュリティパッチの配信(計2回)及びウイルス対策ソフトのパターンファイルの更新(日次)を実施しました。 ・平成30年2月に本市における情報セキュリティ対策の実施状況を把握し、セキュリティレベルの向上を図るため内部監査及び自己点検を実施しました。 ・平成29年8月に全職員を対象としたe-ラーニング研修を実施し、セキュリティ意識の向上を図りました。 ・DV被害者等の情報が外部に漏れないよう基幹システムの改修を行い、担当課に対し説明会を実施しました。 					電算室作業スペース		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成29年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・端末等に対し、セキュリティパッチやウイルス対策ソフトのパターンファイルを定期的に配信・適用することでウイルス感染を防ぐことができました。 ・基幹系ネットワークに設置したログの監視サーバにおいて、ウイルスや不審なプログラムを常時検知する体制を整えています。 	—
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・法制度改正に伴うシステム改修が年度を通して発生しています。 ・平成31年度には基幹システムのリース満了を迎えるため、次期システムへの更新を検討する必要があります。 ・人的ミスを防ぐため、職員の情報セキュリティレベルの向上が求められます。 			

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
	1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> ・法制度改正に伴うシステム改修対応を遺漏なく実施します。 ・職員を対象とした研修を行い、情報セキュリティの意識の啓発を行います。 ・関連事業者との調整・連携を密に行い、情報資産が適切に管理・運用されるよう努めます。